



日本クリスチャン・アシュラム連盟
Founded by Eli Stanley Jones

秋季号

日本アシュラム

SUMMER 1987

United Christian Ashrams of Japan

60

開心・静聴・充満・献身・奉仕



教職の靈的訓練

海老沢宣道

今日の日本は、世界的な経済大国に発展し、多くの人々はその物質的な豊かさの中に生きているにも拘らず、何か空しさを感じています。そして精神的、靈的な心の糧を求めて、宗教の門を叩いています。この時こそキリストの教会が、彼らの求めに応答すべきであります。然し実際に満されずに去つて行く人が可成り多いのはどうしたことか。どんなに会堂を飾り、礼拝形式を整え、美しい聖合唱を聞かせ、会員が親切に迎えてくれても、神の栄光が堂に満ち、靈的に整えられた牧師が、主の御声を取次いで、明朗に聞きとらせ、心に救いの喜びを体得させられなければ、彼らは満されず、主に従う弟子に育て上げることはできません。

昔の宣教師や先輩の牧師たちと、私共とを比較して考える時、時代や環境のちがいがあるにせよ、彼らの信仰、人格の高大さに敬服せざるを

得ません。今日の教会において牧師に対する尊敬や信頼の乏しいことは、民主的社會の影響でしょうか。否、基督教の盛んな民主國でも、牧師と医者とが政治家、教育家以上に重んぜられています。

わが国の牧師評価を低下させる要因として、神学校の知的偏重があり教会の説教は講義の如く、会員は聴講生になつてゐる点が一つ、その冷さを補うために会員の親睦や社交に力を入れています。牧師は自分の教会の形成のみに全力を集中し、奉仕する者を称讃するが、その魂の養いを忘れていないでしょ。

今一つは神学校が運営上、召命を受けた献身者以外の単なる神学研究生活を入学させて、靈的修養を殆んど欠いてゐる点です。また教会もこの世的風潮に毒されて、事業体の考え方で、牧師を公募して人物審査の上、

在任期間を契約して就任させる所があり、これでは牧師は主から遣わされた使命感に乏しく、日曜日にはガウンを着て礼拝順序により、お勤めをする職員に過ぎない者となります。他の仕事はうまく勤まらないので、遂に牧師になつたなど言うまでに、牧師自身がその権威と品位を落しています。また、ある牧師は政治運動や社会福祉、教育事業に強い関心を持つ余り、教会をそれに巻込んでいます。それらも大切な仕事ですが、それぞれの専門家や組織に委ね、教会や牧師はペテロが言うように『もっぱら祈りと御言の御用に当ること』が正しいと思います。聖書と祈りに徹しない牧師に伝道や救靈の御用を托すことはできません。この二つの御用は社会的な団体がなし得ない教会本来の使命であります。今日教勢の不振が憂えられている時、牧師の再献身と再訓練が必要であり、その靈的革新のために、アシュラム生活の実践が最適な方法の一つであると信じます。研修会などは不十分です。まず主の御前に静まり、開心し、一切を明け渡してサレンダーに徹し、御言を静聴して聖靈に満され、全く靈の人として主に仕え、神の國のために献身する牧者となる人こそ、全ての羊たちに真の命を与えることができるのではないか。

「神とともに進む」

主に信頼し、主を頼みとする者に祝福があるよう。(エレミヤ一七・七) 東京の下町に一軒の納豆屋がありました。その主人は、事業がうまくいかず、悩みながら、隅田川にかけられている橋の上を歩いていました。

見るともなしに下の川の表を眺めると、一隻の伝馬船が出てきました。その舟の船頭は絶えまなく櫓をこいでいます。次にまた一隻の舟が出てきましたが、その舟は橋を越すとすぐ見えた。すると帆は風をはらんでぐんぐんと進み、前にいた舟を追い越していったのです。これを見て、納豆屋の主人は考えました。『前の船頭は自分の力、努力で一心にこいでいたが、後の舟は風の力を利用して、楽々と進んで行つた、今まで私は自分の力だけでやつてきたが、もしこの世界に神がおられるなら、その神に頼つて生きよう、そうすれば、もっと力強い生活ができるはずだ。帆を立てて進んだあの舟のように。』

この時から、この主人は信仰を志し、後ほど真の神を見出したという

(エレミヤ一七・七) まし。その主人は、事業がうまくいかず、悩みながら、隅田川にかけられている橋の上を歩いていました。

主に信頼し、主を頼みとする者に祝福があるよう。(エレミヤ一七・七) 東京の下町に一軒の納豆屋がありました。その主人は、事業がうまくいかず、悩みながら、隅田川にかけられている橋の上を歩いていました。

池の上教会 山根可式

根可式

あつて夜を徹して連鎖祈禱を行つた。翌朝六時半より草村師による静聴の時、終つて楽しい朝食の後、福音の時は多年福音のために命がけで闘つてこられた神山良雄師による聖靈の秘義の厳密平易な説き明しは満堂の会衆の心に刻印された。

労作の時はスタンレー博士直伝のパロ王の選出があり、このパロ王の「その自由を肉の働く機会としないで、愛をもつて互いに仕えなさい」(ガラテヤ五・一三)と勧めています。放縱な生活は、きよめの道でも、祝福の道でもありません。きよめられた人こそ、教会生活を尊び、礼拝を守り、ささげ物に励み、伝道に奉仕します。主の御前に怠慢であつてはなりません。

午後は祈りの細胞にてお互のために祈り、夜は賛美と証しの後渕江師命により草むしりの労作を行つた。による默示録からのお勧めの後熱禱の時を持つた。

最後日は安藤師による静聴の時の後、福音の時は神山師から再臨待望の重要性が強調され、総員七八名御靈に充たされ満面喜びに溢れて再会を約しつゝ散会した。

「キリストの律法」

互いの重荷を負い合い、そのようにしてキリストの律法を全うしなさい。(ガラテヤ六・二)

ある時、ある教会に、一人の年輩の伝道者がみました。彼はキリストによる自由を語り、「もはや、恵まれたクリスチヤンは聖書の戒めを守る必要がない」といつて、青年たちを惑わしました。

これは、恵まれた人が陥る危険を示しています。なぜなら、きよめは律法の完成であり、聖靈は主の律法を守らせる動力だからです。

「わたしの靈をあなたがたのうちに授け、わたしのおきてに従つて歩ませ、わたしの定めを守り行なわせる」(エゼキエル三六・二七)と語られています。キリストが律法を終わらせられたということは、律法の廃棄

第二五回関東アシュラムは、九月一四日(月)~一六日(水)の三日に亘り奥多摩古里福音の家にて、第一コリント一二章三節の主題聖句、「イエスは主である」のもとに開かれました。礼拝説教は向山委員長、続いてオリエンテーションは有馬歳弘師、開心の時は横山義孝師が担当され、夕食後開心の続きとして第一回目の祈りが各細胞にてなされた。

例によつて午後九時より沈黙の時。十時より就寝であるが、各自分担し

「大乗佛教とキリスト教」

渕江淳一著

日本アシュラム事務局扱い
定価 1,500円(税込)
東京宗教研究所発行

大乗佛教をも大きく包摂することができるキリストの福音を語らんとしている著者の脈々たる気魄をこの論説から感得していただきたいたい。(小池辰雄師の序文より)

既報の如く、去る九月十四日(月)午後二時から、第18回四国アシュラムが松山市の中心地二番町の第一生命ビル三階の松山済美会集会室を第一会場として、第二日(十五日)は最近献堂式を挙げたばかりの市郊外の井門町に新築された松山済美会館のすばらしいチャペルを第二会場として開かれた。主催はわが連盟四国アシュラム委員会(委員長河野修師)で、委員一同の祈りと協力により助言者として、連盟理事長の海老沢宣道師を東京から迎えることができた。今回は特に長年にわたり四国アシュラムに尊い奉仕をされ昨年末召天された前委員長の宇都宮充先生を記念しつゝアシユラムの第四原則『神の国の体験』を主題にして守られた。

まず開会礼拝は日本アシュラムの歌のあと、河野委員長がマルコ六章30-32、により奨励、アシュラムの精神を語られ、次で開心の時には海老沢師がマルコ一章15、によって近づいた神の国に入る備えとして、ま

△報告△宇都宮前委員長召天記念 第18回四国アシュラム

溢れる恵みを受けて終了

ず悔改めの必要を説き、東洋的默想のうちに一同を徹底した開心へ導き、各自のニードを明白にされた。夕食後、静聴の時は戸田義雄師により一同、コロサイ書一章と二章を開き、主の御示しを求め、互に恵みを分ち合い、次で二組の『祈りの細胞』に分れ、高松新生の唐渡牧師夫人とストラウド宣教師が座長の奉仕をされ、から翌朝七時までは連鎖祈禱を守ることにした。

第二日(十五日)朝七時、静聴の時には前日に続いてコロサイ書三章、と四章によつて御声を聴き、朝食後車に分乗して第二会場に移動、美しいチャペルで『聖書の時』に海老沢師はマタイ福音書六章によつて主イエスが私共に求めておられ、今日多くの教会が忘れている『御國を来らせ給え』の祈りを強化するように訴えられた。記念撮影と茶菓のあと、『祈りの細胞』第二回を守り、中食後、『充满と獻身の時』を海老沢師の司会の下、主の御前に一同ひざま

づいて聖靈の降臨を受け、感謝の祈りを捧げた。続いて各自分が主に従うために献身的に何をするかを告白、一同輪になつて聖歌『慕い奉る主の』をうたい、唐渡牧師夫人の祈りをもつて閉会した。

参加者一同大いなる主の恵みを覚えて感謝したが、中でも受洗準備中の女子青年や最近朝禱会に出るようになった高令の数学教師が、今回のアシュラムで初めて悔改めの祈りを捧げたことは大きな感動を巻き起す結果となつた。ハレルヤ。

好評・再版出来
海老沢宣道著
「アシュラムの原則と実際」
新書判52頁 價三百円 〒70円
スタンレー博士に親しく指導を受けた著者がアシュラムの五大原則と守り方を平易に解説。

最新刊好評

スタンレー・ジョーンズ博士の処女作
忽ち世界各国でベストセラーになった

インド途上のキリスト

金井為一郎元訳 渕江淳一新訳
美装幀 B6判 250頁 價1900円 〒250円

若干23才で英國統治下のインドに単身赴任。60年余の生涯を献身し、現代のパウロと称された博士が、主イエスから啓示された奥義は何であったか。

新刊好評
サトタル・アシュラム指導者 D・P・タイタス著
植村俊雄訳
「御國を來らせ給え」
神の国に就ての研究 A6判40頁定価二百円 〒70円
スタンレーの後継者インドのタイタス師の名著

第七回 国際アシュラム

1988年5月17日—21日

Olympia Hotel, North Seoul にて

- 韓国政府提供 特別旅行 (14th — 16th)
- 各教会応援伝道 (22nd. Sunday)

主催 國際運営委員会

| | |
|---------------|-----------|
| Jim Mathews | ジム マシューズ |
| Bill Pickard | ビル ピカード |
| Gordon Hunter | ゴードン ハンター |
| Dorothy Davis | ドロシー デイビス |
| Carl Harris | カール ハリス |

韓国現地運営委

| | |
|-------------------|--------------|
| Byoung Hoon Kang | ビヨー フン カン |
| In San Hwang | イン サン フワン |
| Han-ok Kim | ハンオク キム |
| Kuyuinmg Chul Ahn | クユエン チャル アーン |
| Si Won Park | シ ウォン パルク |
| Sidon Yum | シドン ユン |

(Assistant) Rev Peter Sun, Washington.

植村俊雄
100,000円
(前号以降)

◆ 賛助献金感謝 ◆

渕江淳一師は
「大乗仏教とキリスト教」を出版、
10月16日午後六時より代々木教会
にて出版記念会があります。

会場・教団石神井教会(中学前)
主題・『聖靈の導き』
申込・電話〇三・九三一・六九一五
白夢莊 海老沢師

札幌アシュラム
日時・11月2日(月)～3日(火)

会場・北海道クリスチヤン・センター
助言者・関西委員 金元治師
申込・電話(札幌)563-0635
中央教会 平田牧師

石神井アシュラム
日時・11月3日(火)
朝十時～午後四時 文化の日

神の然り
会場・教団石神井教会(中学前)
主題・『聖靈の導き』
申込・電話〇三・九三一・六九一五
白夢莊 海老沢師

九洲アシュラム
日時・10月19日(月)午前十時より
20日(火)午後三時まで
会場・福岡女子学院八木山研修所
主題・『御國を来らせ給え』
助言者・理事長 海老沢宣道師
申込・電話〇九一・五八一・一九三七
春日原教会 末永牧師

◆集会予告◆

アシュラム生活の最良の友
アパ・ルーム

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、靈的な読物

価 200円 70円、年1,620円

発行所(256)小田原市国府津3-11
振替(東京)1-193834 アパ・ルーム
口座

日本語版は創刊以来36年続行中

スタンレー・ジョーンズ博士の遺著
神の然り

B6判 220頁

定価1200円 送料250円

〈キリストに明け渡した人生〉

海老沢宣道訳

日本を愛し、戦後十回の伝道を終え帰米後卒中に倒れた今世紀世界最大の宣教師が死に勝つ勝利の確信を説く万人必読の書。